

精神看護学方法論 1

1. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉において、精神科病院で隔離中の患者に対し、治療上で必要な場合に制限できるのはどれか。

- 1. 家族との面会
- 2. 患者からの信書の発信
- 3. 患者からの退院の請求
- 4. 人権擁護に関する行政機関の職員との電話

1

2. 精神科病院の閉鎖病棟に入院中の患者宛に厚みのある封筒が届いた。差出人は記載されていない。当日の看護師の対応で適切なものはどれか。

- 1. 患者に渡さず破棄する。
- 2. 患者による開封に立ち会う。
- 3. 開封せず患者の家族に転送する。
- 4. 看護師が開封して内容を確認してから患者に渡す。
- 5. 退院まで開封せずにナースステーションで保管する。

2

3. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉に定められている隔離について正しいのはどれか。

- 1. 隔離の理由は解除する時に患者に説明する。
- 2. 開始した日時とその理由を診療録に記載する。
- 3. 隔離室には同時に2人の患者まで入室可能である。
- 4. 行動制限最小化委員会で開始の必要性を判断する。

2

4. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律が規定する行動制限で、看護師の判断で行うことができるのはどれか。

- 1. 隔離の実施
- 2. 手紙発信の制限
- 3. 身体的拘束の実施
- 4. ケア時、隔離の一時的中断

4

5. 閉鎖病棟入院中の男性入院患者が、「お前はこの世からいなくなった方がいい。消えてしまえと放送で言っている」と訴え始めた。最も注意すべき持ち物はどれか。

- 1. ベルト
- 2. 石けん
- 3. 歯ブラシ
- 4. ロッカーの鍵

1

6. Aさん（42歳、男性）会社員。うつ病で自殺企図のため入院した。外傷はない。入院時に看護師が「大変でしたね」と声をかけたが、Aさんは一言も話そうとせず、硬い表情をしている。この時点でのAさんへの対応で適切なものはどれか。

- 1. 「気分転換にお散歩に行きませんか」
- 2. 「今夜は多床室で休んでいただきます」
- 3. 「仕事が合わないではありませんか」
- 4. 「持ち物を一緒に確認させていただけますか」

4

7. Aさん（19歳、女性）は、境界性人格〈パーソナリティ〉障害で入院している。病棟では、安全管理のため、個人用の爪切りをナースステーションで管理している。Aさんが自分の爪切りを使用した後、看護師が返却を求めると「主治医の先生は自分で持っていてもいいって言ったのよ」と攻撃的な口調で抵抗した。この日、主治医は不在であった。Aさんへの対応として最も適切なものはどれか。

- 1. 「先生はそのようなことは言わないと思います」
- 2. 「先生は不在なので、私の指示に従ってください」
- 3. 「病棟の安全が守れないので退院していただきます」
- 4. 「先生に確認がとれるまで、こちらでお預かりします」

4

8. 精神科病棟に入院中の患者に制限してはならない連絡先はどれか。

- 1. 同 僚
- 2. 家 族
- 3. 法務局
- 4. 警察署

3

9. 都道府県知事に対し、精神科病院に医療保護入院となっている患者の退院請求をすることができるのはどれか。

- 1. 警察官
- 2. 検察官
- 3. 患者本人
- 4. 精神保健福祉士

3

10. 精神科病棟に入院中の患者の法的処遇について正しいのはどれか。

- 1. 患者は退院を請求できる。
- 2. 看護師は面会を制限できる。
- 3. 家族は外出の可否を判断できる。
- 4. 精神保健指定医は手紙の発信を制限できる。

1

1. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉において、精神科病院で隔離中の患者に対し、治療上で必要な場合に制限できるのはどれか。

- 1. 家族との面会
- 2. 患者からの信書の発信
- 3. 患者からの退院の請求
- 4. 人権擁護に関する行政機関の職員との電話

1

2. 保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉に定められている隔離について正しいのはどれか。

- 1. 隔離の理由は解除する時に患者に説明する。
- 2. 開始した日時とその理由を診療録に記載する。
- 3. 隔離室には同時に二人の患者まで入室可能である。
- 4. 行動制限最小化委員会で開始の必要性を判断する。

2

3. Aさん（19歳、女性）は境界性人格〈パーソナリティ〉障害で入院している。病棟では、安全管理のため、個人用の爪切りをナースステーションで管理している。Aさんが自分の爪切りを使用した後、看護師が返却を求めると「主治医の先生は自分で持っていてもいいって言ったのよ」と攻撃的な口調で抵抗した。この日、主治医は不在であった。Aさんへの対応として最も適切なのはどれか。

- 1. 「先生はそのようなことは言わないと思います」
- 2. 「先生は不在なので、私の指示に従ってください」
- 3. 「病棟の安全が守れないので退院していただきます」
- 4. 「先生に確認がとれるまで、こちらでお待ちしております」

4

4. 精神科病棟に入院中の患者に制限してはならない連絡先はどれか。

- 1. 同 僚
- 2. 家 族
- 3. 法務局
- 4. 警察署

3

5. 妄想的な発言を繰り返す統合失調症の患者。腹部を押さえ「お腹の中で何かが暴れている」と看護師に訴えた。患者の顔色は蒼白で、発汗していた。対応で適切なのはどれか。

- 1. 何も暴れていないと伝える。
- 2. 食べすぎではないかと尋ねる。
- 3. 患者の了解を得て腹部を触診する。
- 4. 処方されている鎮痛剤を服薬させる。

3

6. Aさん（32歳、男性、会社員）は、双極性障害と診断され入院した。Aさんは常に動き回り、次々と他の患者に一方的に話しかけている。看護師が止めようすると、Aさんは「自分は営業職なんだから、人と話すのは得意なんだ。邪魔しないであしい」と強い語調で言い返してくる。看護師の対応で優先されるのはどれか。

- 1. 家族に付き添いを依頼する。
- 2. Aさんを静かな場所へ誘導する。
- 3. Aさんに病気に関する説明をする。
- 4. 納得できるまで看護師に話すよう促す。

2

7. 精神科病棟における身体拘束時の看護で正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1. 1時間ごとに訪室する。
- 2. 拘束の理由を説明する。
- 3. 水分摂取は最小限にする。
- 4. 患者の手紙の受け取りを制限する。
- 5. 早朝の解除を目指すための看護計画を立てる。

2, 5

8. Aさん（23歳、女性）は、脅迫性障害と診断され本人の同意を得て、その日のうちに任意入院となった。Aさんは、食事の時間以外は他の患者との接触を避け、病室で一人で過ごしている。妹が大学受験を控えていることもあり、母親は毎日面会に来ることはできない。母親が来ない日には、Aさんは自宅に面会の催促の電話をかけては口論している。Aさんとの関わりに心身ともに疲れ果てた母親が看護師に相談してきた。母親への対応として適切なのはどれか。

- 1. 毎日の面会を勧める。
- 2. Aさんの苦悩を代弁する。
- 3. Aさんからの自宅への電話を制限することを約束する。
- 4. 看護師が同席してAさんと母親とが話し合うことを提案する。

4

9. Aさん（23歳、女性）は、2ヶ月前から不眠を訴えるようになり、先月からは給料の全額を宝くじの購入に費やしてしまう行為がみられるようになった。Aさんは、心配した両親に付き添われて精神科病院を受診した。入院後2週が経過した。Aさんの携帯電話は母親が持ち帰っているため、Aさんは職場のことが気になると言って、毎日、病棟内の公衆電話から頻繁に会社の上司に電話をしている。看護師が面接をしたところ、今後への強い焦りの訴えが聞かれた。Aさんの対応で最も適切なのはどれか。

- 1. 休養の必要性をAさんと再確認する。
- 2. 仕事のことは考えないように伝える。
- 3. Aさんの上司にAさんの病状と行動との関連を説明する。
- 4. Aさんのテレホンカードをナースステーションで管理する。

1

10. Aさん（29歳、女性）は、20歳で短期大学を卒業するのと同時に就職したが「会社に行きたくない」と言い出して、2ヶ月で仕事を辞めた。その後は、自宅でも何もしずに過ごしていた。昼夜逆転の生活が長く続いたが、ある日、夜遅く帰宅した父親と就職のことで激しい口論となった。それ以来、昼も夜も起きていて、食事も取らずに自室に引きこもり、ぶつぶつと独り言を言ったり、笑ったりするようになった。心配した母親に伴われて受診し、統合失調症と診断された。Aさんの表情は険しく、常に周囲を警戒している。医師が入院を勧めたが、Aさんは興奮し、母親にしがみつкинаがら「入院はいや。家に連れて帰って」と泣き叫んだ。さらに、診察室のドアの方に走って逃げようとしたため、看護師が制止しようすると、Aさんはその看護師を突き飛ばした。この看護師の対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- 1. 大きな声で話しかける。
- 2. 入院を拒否する理由を尋ねる。
- 3. 母親に入院の説得を依頼する。
- 4. 看護師と患者の身体の損傷に注意する。
- 5. 患者と2人きりで話すことができる場所に移動する。

2, 4

1. 精神科病院の閉鎖病棟に入院中の患者宛に厚みのある封筒が届いた。差出人は記載されていなかった。
当日の看護師の対応で適切なのはどれか。

1. 患者に渡さず破棄する。
2. 患者による開封に立ち会う。
3. 開封せず患者の家族に転送する。
4. 看護師が開封して内容を確認してから患者に渡す。
5. 退院まで開封せずにナースステーションで保管する。

2

2. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉に定められている隔離について正しいのはどれか。

1. 隔離の理由は解除する時に患者に説明する。
2. 開始した日時とその理由を診療録に記載する。
3. 隔離室には同時に2人の患者まで入室可能である。
4. 行動制限最小化委員会で開始の必要性を判断する。

2

3. 閉鎖病棟入院中の男性入院患者が、「お前はこの世からいなくなった方がいい。消えてしまえと放送で言っている」と訴え始めた。最も注意すべき持ち物はどれか。

1. ベルト
2. 石けん
3. 歯ブラシ
4. ロッカーの鍵

1

4. Aさん（42歳、男性）会社員。うつ病で自殺企図のため入院した。外傷はない。入院時に看護師が「大変でしたね」と声をかけたが、Aさんは一言も話そうとせず、硬い表情をしている。この時点でのAさんへの対応で適切なのはどれか。

1. 「気分転換にお散歩に行きませんか」
2. 「今夜は多床室で休んでいただきます」
3. 「仕事が合わないのではありませんか」
4. 「持ち物を一緒に確認させていただけますか」

4

5. 精神科病院で行動制限を受ける患者への対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 行動制限の理由を患者に説明する。
2. 原則として2名以上のスタッフで対応する。
3. 信書の発受の対象は患者の家族に限定する。
4. 精神保健指定医による診察は週1回とする。
5. 12時間を超えない隔離は看護師の判断で実施する。

1, 2

6. Aさん（19歳、女性）は境界性人格〈パーソナリティ〉障害で入院している。病棟では、安全管理のため、個人用の爪切りをナースステーションで管理している。Aさんが自分の爪切りを使用した後、看護師が返却を求めると「主治医の先生は自分で持っていていいって言ったのよ」と攻撃的な口調で抵抗した。この日、主治医は不在であった。Aさんへの対応として最も適切なのはどれか。

1. 「先生はそんなことは言わないと思います」
2. 「先生は不在なので、私の指示に従ってください」
3. 「病棟の安全が守れないので退院していただきます」

4. 「先生に確認がとれるまで、こちらでお預かりします」

4

7. 精神科病棟に入院中の患者の法的処遇について正しいのはどれか。

1. 患者は退院を請求できる。
2. 看護師は面会を制限できる。
3. 家族は外出の可否を判断できる。
4. 精神保健指定医は手紙の発信を制限できる。

1

8. 精神科病棟における身体拘束時の看護で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 1時間ごとに訪室する。
2. 拘束の理由を説明する。
3. 水分摂取は最小限にする。
4. 患者の手紙の受け取りを制限する。
5. 早朝の解除を目指すための看護計画を立てる。

2, 5

9. Aさん（23歳、女性）は、脅迫性障害と診断され本人の同意を得て、その日のうちに任意入院となった。Aさんは、食事の時間以外は他の患者との接触を避け、病室で一人で過ごしている。妹が大学受験を控えていることもあり、母親は毎日面会に来ることはできない。母親が来ない日には、Aさんは自宅に面会の催促の電話をかけては口論している。Aさんとの関わりに心身ともに疲れ果てた母親が看護師に相談してきた。母親への対応として適切なのはどれか。

1. 毎日の面会を勧める。
2. Aさんの苦悩を代弁する。
3. Aさんからの自宅への電話を制限することを約束する。
4. 看護師が同席してAさんと母親とが話し合うことを提案する。

4

10. Aさん（23歳、女性）は、2ヶ月前から不眠を訴えるようになり、先月からは給料の全額を宝くじの購入に費やしてしまう行為がみられるようになった。Aさんは、心配した両親に付き添われて精神科病院を受診した。入院後2週が経過した。Aさんの携帯電話は母親が持ち帰っているため、Aさんは職場のことが気になると言っており、毎日、病棟内の公衆電話から頻繁に会社の上司に電話をしている。看護師が面接をしたところ、今後への強い焦りの訴えが聞かれた。Aさんの対応で最も適切なのはどれか。

1. 休養の必要性をAさんと再確認する。
2. 仕事のことは考えないように伝える。
3. Aさんの上司にAさんの病状と行動との関連を説明する。
4. Aさんのテレホンカードをナースステーションで管理する。

1